

# 列車にのった阿修羅さん

どぞう そかい こくほう  
土蔵に疎開してきた国宝

いどき えり・著 マスダケイコ・絵

くもん出版 FAX. 03-5421-1612

TEL. 03-6836-0309

- 定価：本体1,400円+税
- 四六判・上製・132ページ
- 対象：小学高学年から ●NDC913

※デザインは製作中のものです。

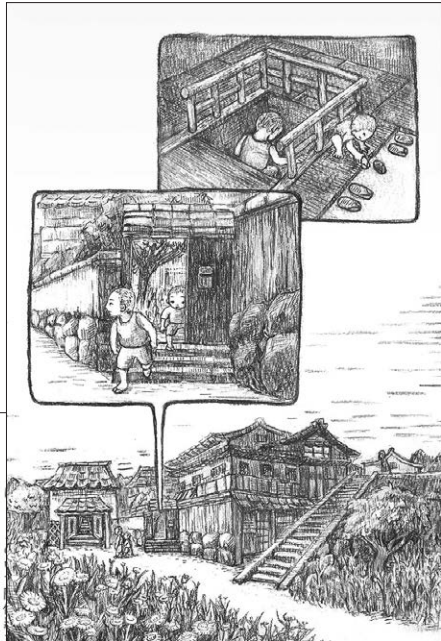
「阿修羅さんは戦いの神様なんや。手が六本もあるから、強いわけか。手を合わせているのは、日本が勝つように祈っているんやな」そう思っていた少年。ところが……

ISBN978-4-7743-3426-4

今から八十年ほど前、奈良の興福寺にあった国宝の仏像が、列車で運ばれ、民家の土蔵にあずけられたのです。その家に住む少年、総一郎は、仏像のなかでも阿修羅が好きになりました。しかし戦争が終わり、苦しい気持ちを阿修羅さんに何度もぶつけながら、総一郎は気づき、そして知のです。阿修羅さんが合掌しているほんとうのわけを……。本当にあったできごとをもとに、阿修羅と対峙する少年の変化と成長を描く戦争児童文学。



いどきえり  
マスダケイコ 絵



げんかんを上げると、すぐそこへ下りる階段があります。その階段を下りたところが一階なのです。一階にも出入口があって、がけ下の庭に続いているので、裏口になります。その裏口を出た右側に、土蔵があります。ちょうど、となりの家のような感じで作っています。子どもたちはいたずらをするとき、「くらに入れるぞ!」と言って、しかられたものです。土蔵には、分厚い大きな扉があります。外から開められると、中からは開けられないので、とてもこわい場所なのです。総一郎は土蔵のそばに、あまり気が向きませんでした。でも、つよばあさんの言いつけなので、従うしかありません。

20



「戦いの神さまか。かっこええなあ。強そうやな。手が六本もあるから、強いわけか。手を合わせてるのは、日本が勝つように祈っているんやな」と総一郎が、阿修羅像の前に立ちました。「そうか。阿修羅さんはな、もともとはインドの神さまで、戦いの神さまなんや!」

家族みんなでつくづく仏さんをながめていると、衆おろしたように、大きく息をつきながら言いました。「お守りせんとな」

58

いどきえり：

京都府京都市出身。東京都在住。京都ノートルダム女子大学文学部英語英文学専攻卒業。日本児童文芸家協会理事。日本児童ペンクラブ会員。国際線客室乗務員・日本語教師を経て、児童文学作家になる。ノンフィクション・創作童話など、小学生向けの作品を中心に執筆。おもな作品に『ファン虫に夢中 ウンチを食べる昆虫を追いつけて』（くもん出版）、「おかあちゃんにきんメダル!」（国土社）がある。

マスダケイコ：

奈良県出身。神戸市在住。奈良教育大学大学院美術教育課程修了。在学中に奈良県内の民話スポットを紹介する「民話地図」を作成。代表作に『ぼく、ニホンオオカミになる!!』（奈良県東吉野村ニホンオオカミ手作り絵本コンクール最優秀賞、2015年、リーブル出版）、「皿たろう だいかつやく」（第9回be絵本大賞、2017年、扶桑社）。受賞歴として「ふー君は今日も泣いている」（第18回ピンポイント絵本コンペ受賞展 入選、2018年）。近年、イラストや漫画にも活躍の場を広げている。

注文書

## 列車にのった阿修羅さん

どぞう そかい こくほう  
土蔵に疎開してきた国宝

定価：本体1,400円+税 ISBN978-4-7743-3426-4 くもん出版

●お名前

●TEL.

●ご住所

注文数

学校名・図書館名

図書館様

番線印 貴店名

冊

様